

【防災情報】栗原市へリエゾンを派遣（第2報） ～排水ポンプ車による内水排除作業を開始～

昨日の低気圧による降雨で、三迫川流域の「照越(てるこし)川」「芋埜(いもぞね)川」において浸水被害が発生したため、北上川下流河川事務所では、平成25年7月26日(金)21時00からリエゾン(現地情報連絡員)2名を栗原市へ派遣し、22時20分から災害対策本部で連絡・調整に努めています。

栗原市の要請により本日、5時30分に排水ポンプ車(30m³/min級)2台、Ku-SAT(衛星小型画像伝送装置)を派遣し、7時45分より、河川の氾濫により浸水被害のあった照越川(伊豆沼上流部)において内水排除作業を開始しました。

なお、新たにTEC-FORCE(テックフォース)【緊急災害対策派遣隊】2名を派遣しています。

今後の情報にご注意願います。

1. 事務所体制

(河川)平成25年7月26日(金) 21:00 注意体制

2. リエゾン派遣情報(7月27日7時現在)

7月26日(金)21:00 北上川下流河川事務所職員 2名を派遣

7月26日(金)22:20 栗原市災害対策本部でリエゾン活動を開始

7月27日(土) 5:50 排水ポンプ車(30m³/min級)2台、Ku-SAT(衛星小型画像伝送装置)、TEC-FORCE(緊急災害対策派遣隊)2名が栗原市役所に到着

7月27日(土) 7:45 照越川(伊豆沼上流部)において内水排除作業を開始

※【リエゾン】とは:各自治体に対し、的確かつ迅速な災害対応支援を実施するため、「災害対策現地情報連絡員(リエゾン)」を被災市町村の災害対策本部等に派遣し、積極的に情報の収集及び提供を行う制度(平成19年12月創設)

※【TEC-FORCE(テックフォース)】の目的:大規模自然災害が発生し、又は発生するおそれがある場合において被災地方公共団体等が行う、被災状況の迅速な把握、被害の発生及び拡大防止、被災地の早期復旧その他災害応急対策に対する技術的な支援を、国として円滑かつ迅速に実施することを目的とする。(平成20年5月創設)

3. 今後の見通し

新たな情報が入り次第、お知らせいたします。今後の気象情報、河川情報にご注意下さい。ご家庭のテレビ(NHK データ放送)でも河川情報をご覧になれます。

管内の情報は次のURLからご覧になれます。

○北上川下流河川事務所Webサイト URL【 <http://www.thr.mlit.go.jp/karyuu/> 】

発表記者会:石巻記者クラブ、古川記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 北上川下流河川事務所
宮城県石巻市蛇田字新下沼80 電話:0225-95-0194(代表)
副所長(事業) 本田 英則 (内線204)
防災情報課長 西川 文隆 (内線281)

排水ポンプ車稼働状況 7 : 45 開始



浸水被害状況



伊豆沼

排水状況



伊豆沼